

論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 第 3304 号	氏名	福永 奈津
論文審査担当者	主査	大塚 成人 教授	
	副査	石田 文生 教授	
	副査	水野 克己 教授	
論文題名：Hirschsprung 病腸管の神経節細胞の局在についての免疫組織化学的検討			
掲載雑誌名：昭和学会雑誌 2022 年掲載予定			
<p>Hirschsprung 病の唯一の治療方法は手術であり、無神経節腸管を完全に切除することが望まれる。切除範囲を決定するために術中迅速診断を行うが、この方法が規定されていないのが問題点となっている。福永らは、術中迅速診断の方法を統一化すべく、腸管の神経節細胞の局在や細胞数について免疫染色 Hu C/D を用いて病理組織学的検討を行なった。</p> <p>無神経節腸管が 10mm 以下であった症例では、神経節細胞の分布は全周で同じ高さから出現していた。無神経節腸管が 100mm 以上であった 4 症例では、神経節細胞は腸間膜側よりも対側でより肛門側まで分布することが共通して見られた。また、対象とした 2-4 ヶ月症例の口側断端の Auerbach 神経節細胞数は約 100 個/cm であった。</p> <p>これらを踏まえ、切除範囲を決定する術中迅速診断では、腸間膜側と腸間膜対側で複数箇所を生検で神経節細胞に分布に差がないことと、Auerbach 神経節細胞数が 100 個/cm 以上あることを確認するべきである、と福永らは結論付けた。</p> <p>本論文は本学大学院学位論文(博士)審査基準を満たしており、学位論文に値すると判断した。</p>			

(主査が記載)